



Nipponham Group
たんぱく質を、もっと自由に。



2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 日本ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2282 URL http://www.nipponham.co.jp
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 井川 伸久
 問合せ先責任者（役職名） 経理財務部長（氏名） 泉 聡（TEL）06-7525-3042
 四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け説明会）

（百万円未満四捨五入）

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		事業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	652,122	5.4	24,963	64.2	31,605	33.9	21,884	36.0	19,984	29.1	32,077	21.0
2023年3月期第2四半期	618,688	—	15,204	△37.3	23,600	—	16,095	△18.3	15,480	△21.0	26,510	29.0
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
2024年3月期第2四半期	194.88		194.88		194.88		194.88		194.88		194.88	
2023年3月期第2四半期	151.21		151.18		151.18		151.18		151.18		151.18	

（注）事業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、当社グループが定める為替差損益を加味するとともにIFRSへの調整及び非経常項目を除外して算出しております。

（注）前第4四半期連結会計期間より、Breeders & Packers Uruguay S.A.（以下、「BPU」）に関連する牛肉事業を非継続事業に分類しております。これにより非継続事業からの四半期利益（△損失）は、要約四半期連結損益計算書上、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、売上高、税引前四半期利益は、継続事業の金額を表示しております。なお、対応する2023年3月期第2四半期についても同様に組替えて表示しているため、これらの対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	947,916	524,241	512,048	54.0
2023年3月期	937,155	502,781	492,913	52.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	110.00	110.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	112.00	112.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		事業利益		税引前当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300,000	3.2	44,000	71.9	42,000	89.5	28,000	68.3	272.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

最近の業績動向を踏まえ、2024年3月期通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日2023年10月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) Breeders & Packers Uruguay S. A.

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	102,958,904株	2023年3月期	102,958,904株
------------	--------------	----------	--------------

- ② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	359,888株	2023年3月期	454,459株
------------	----------	----------	----------

- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	102,548,991株	2023年3月期2Q	102,369,344株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 期末自己株式数には、役員向け業績連動型株式報酬制度の導入により採用した役員報酬BIP信託が保有する当社株式 (2024年3月期2Q 123,968株、2023年3月期 131,403株) が含まれており、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。また、信託型従業員持株インセンティブ・プランの導入により、期末自己株式数には、日本ハム・グループ従業員持株会専用信託が保有する当社株式を含めております (2024年3月期2Q 225,700株、2023年3月期 313,400株)。また、同信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書.....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書.....	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書.....	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書.....	9
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	10
(6) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(7) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	11
1. セグメント情報.....	11
2. 非継続事業に関する注記.....	12

※ 当社は、2023年10月31日（火）にアナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については本日T D n e tで開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

業績全般の状況

当第2四半期連結累計期間の売上高は、食肉事業における価格転嫁の浸透や加工事業での価格改定効果に加え、ボールパーク事業において観客動員数が増加したことなどにより対前年同期比 5.4%増の 652,122 百万円となりました。事業利益は、ボールパーク事業の貢献に加え、食肉事業における国産鶏肉や国内販売の伸長などにより対前年同期比 64.2%増の 24,963 百万円、税引前四半期利益は、持分法による投資利益が減少したものの事業利益が大幅に増加したことなどから対前年同期比 33.9%増の 31,605 百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は対前年同期比 29.1%増の 19,984 百万円となりました。

セグメントの概況

(単位：百万円)

対前年実績	売上高			事業利益		
	当第2四半期 連結累計期間	前年同期増減	増減率 (%)	当第2四半期 連結累計期間	前年同期増減	増減率 (%)
加工事業本部	210,938	6,919	3.4	2,906	1,572	117.8
食肉事業本部	386,068	24,416	6.8	17,029	2,809	19.8
海外事業本部	150,200	△ 19,148	△ 11.3	205	1,141	—
その他	18,505	7,967	75.6	6,277	4,349	225.6

(加工事業本部)

売上高は、主力商品の「シャウエッセン」が回復基調にあることや、主としてハム・ソーセージのコンシューマ商品及びデリ商品の業務用商品において価格改定を進めたことで、対前年同期比 3.4%増の 210,938 百万円となりました。事業利益は、「シャウエッセン」やチルドピザの販売量回復により利益率が改善したことから、対前年同期比 117.8%増の 2,906 百万円となりました。

(食肉事業本部)

売上高は、価格優位性のある国産鶏肉の需要が高まったことに加え、相場高の環境下でも量販店向けの販売が好調に推移したことで、対前年同期比 6.8%増の 386,068 百万円となりました。事業利益は、国産鶏肉の相場高継続により生産部門での利益確保が進んだことや、国内販売会社において主として輸入牛肉の販売が回復したことなどから、対前年同期比 19.8%増の 17,029 百万円となりました。

(海外事業本部)

売上高は、北米の加工品販売が好調であったものの、BPUの株式譲渡などの影響で、対前年同期比 11.3%減の 150,200 百万円となりました。事業利益は、北米において鶏肉の加工品販売が好調に推移したことに加え、トルコの養鶏事業において飼料高に対する価格転嫁の浸透が進んだことなどにより、205 百万円（前年同期は 936 百万円の事業損失）となりました。

(その他)

売上高は、ボールパーク事業における「北海道ボールパークFビレッジ」の開業に伴い、観客動員数が好調に推移したことに加え、非試合日に季節に合わせたイベントを実施したことなどにより、対前年同期比 75.6%増の 18,505 百万円となりました。事業利益は、ボールパーク事業における新たなビジネスモデルにより飲食・グッズ・広告収入などの収益性が改善したことなどから、対前年同期比 225.6%増の 6,277 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

《財政状態》

当第2四半期末の総資産は、前期末比 1.1%増の 947,916 百万円となりました。流動資産は、BPUの株式譲渡に伴い売却目的保有資産が前期末比 98.6%減の 176 百万円となりましたが、現金及び現金同等物が前期末比 18.9%増の 77,276 百万円、当第2四半期末日が金融機関の休業日であった影響などにより営業債権及びその他の債権が前期末比 8.9%増の 159,718 百万円となったことなどから、前期末比 2.3%増の

437,678百万円となりました。非流動資産は、繰延税金資産が前期末比11.4%減の27,545百万円となりましたが、無形資産及びのれんが前期末比16.3%増の23,476百万円となったことで、前期末比0.2%増の510,238百万円となりました。

負債につきましては、相場高と需要回復を受けた仕入の増加などにより営業債務及びその他の債務が前期末比10.8%増の117,506百万円となりましたが、BPUの株式譲渡により売却目的保有資産に直接関連する負債が11,359百万円減少したことなどから、前期末比2.5%減の423,675百万円となりました。

親会社の所有者に帰属する持分につきましては、現金配当11,275百万円などにより減少しましたが、四半期利益19,984百万円による増加、円安の進行による在外営業活動体の換算差額9,456百万円の増加などにより、前期末比3.9%増の512,048百万円となりました。

以上の結果、親会社所有者帰属持分比率は1.4ポイント増の54.0%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、営業債権及びその他の債権の増加12,231百万円などがありましたが、税引前四半期利益31,605百万円、減価償却費及び償却費19,684百万円、営業債務及びその他の債務の増加10,548百万円などにより、46,312百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産等の取得21,028百万円などにより、20,946百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務による調達38,563百万円などがありましたが、短期借入金の減少24,824百万円、借入債務の返済22,288百万円などにより、19,518百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ12,290百万円増加し、77,276百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2024年3月期通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日2023年10月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	64,986	77,276
営業債権及びその他の債権	146,660	159,718
棚卸資産	141,930	143,947
生物資産	27,984	27,103
その他の金融資産	9,098	12,692
その他の流動資産	25,171	16,766
売却目的保有資産	12,189	176
流動資産合計	428,018	437,678
非流動資産		
有形固定資産	364,381	364,332
使用権資産	40,898	39,027
生物資産	1,517	1,507
無形資産及びのれん	20,193	23,476
持分法で会計処理されている投資	9,087	9,614
その他の金融資産	27,587	29,957
繰延税金資産	31,082	27,545
その他の非流動資産	14,392	14,780
非流動資産合計	509,137	510,238
資産合計	937,155	947,916
(負債及び資本の部)		
流動負債		
有利子負債	102,199	100,860
営業債務及びその他の債務	106,027	117,506
未払法人所得税	1,795	3,363
その他の金融負債	15,806	10,126
その他の流動負債	41,350	37,340
売却目的保有資産に直接関連する負債	11,359	—
流動負債合計	278,536	269,195
非流動負債		
有利子負債	139,856	137,888
退職給付に係る負債	12,394	12,467
その他の金融負債	1,108	1,161
繰延税金負債	889	1,139
その他の非流動負債	1,591	1,825
非流動負債合計	155,838	154,480
負債合計	434,374	423,675
資本		
資本金	36,294	36,294
資本剰余金	71,095	71,056
利益剰余金	369,389	378,102
自己株式	△ 2,057	△ 1,633
その他の包括利益累計額	17,193	28,229
売却目的保有に分類される処分グループに係るその他の包括利益累計額	999	—
親会社の所有者に帰属する持分	492,913	512,048
非支配持分	9,868	12,193
資本合計	502,781	524,241
負債及び資本合計	937,155	947,916

(注) その他の包括利益累計額の内訳
 その他の包括利益を通じて
 公正価値で測定する金融資産
 在外営業活動体の換算差額

前連結会計年度末

当第2四半期連結会計期間

6,469

8,049

10,724

20,180

(2) 要約四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日 ～2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2023年4月1日 ～2023年9月30日)
売上高	618,688	652,122
売上原価	526,185	544,253
販売費及び一般管理費	80,642	83,974
その他の収益	20,156	13,193
その他の費用	11,121	6,433
金融収益	973	1,750
金融費用	915	1,166
持分法による投資利益	2,646	366
税引前四半期利益	23,600	31,605
法人所得税費用	6,070	9,826
継続事業からの四半期利益	17,530	21,779
非継続事業からの四半期利益(△損失)	△ 1,435	105
四半期利益	16,095	21,884
四半期利益の帰属		
親会社の所有者		
継続事業	16,915	19,879
非継続事業	△ 1,435	105
合計	15,480	19,984
非支配持分		
継続事業	615	1,900
非継続事業	—	—
合計	615	1,900
四半期利益	16,095	21,884

1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	151.21円	194.88円
継続事業	165.23円	193.85円
非継続事業	△ 14.02円	1.03円
希薄化後1株当たり四半期利益	151.18円	194.88円
継続事業	165.20円	193.85円
非継続事業	△ 14.02円	1.03円

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (2022年7月1日 ～2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月1日 ～2023年9月30日)
売上高	316,310	329,947
売上原価	270,674	276,587
販売費及び一般管理費	41,172	42,417
その他の収益	7,822	4,074
その他の費用	4,906	1,994
金融収益	914	858
金融費用	414	1,380
持分法による投資利益	1,000	319
税引前四半期利益	8,880	12,820
法人所得税費用	2,259	4,063
継続事業からの四半期利益	6,621	8,757
非継続事業からの四半期利益(△損失)	△ 947	641
四半期利益	5,674	9,398
四半期利益の帰属		
親会社の所有者		
継続事業	6,245	7,594
非継続事業	△ 947	641
合計	5,298	8,235
非支配持分		
継続事業	376	1,163
非継続事業	—	—
合計	376	1,163
四半期利益	5,674	9,398

1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	51.73円	80.28円
継続事業	60.98円	74.04円
非継続事業	△ 9.25円	6.24円
希薄化後1株当たり四半期利益	51.72円	80.28円
継続事業	60.97円	74.04円
非継続事業	△ 9.25円	6.24円

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日 ～2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2023年4月1日 ～2023年9月30日)
四半期利益	16,095	21,884
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
確定給付制度の再測定	△ 6	△ 16
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△ 3,074	1,660
持分法適用会社におけるその他の包 括利益に対する持分	—	△ 58
合計	△ 3,080	1,586
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	12,088	7,566
持分法適用会社におけるその他の包 括利益に対する持分	1,407	1,041
合計	13,495	8,607
その他の包括利益合計	10,415	10,193
四半期包括利益	26,510	32,077
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	25,751	30,025
非支配持分	759	2,052
四半期包括利益	26,510	32,077

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (2022年7月1日 ～2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月1日 ～2023年9月30日)
四 半 期 利 益	5,674	9,398
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
確定給付制度の再測定	△ 3	△ 8
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産 持分法適用会社におけるその他の包 括利益に対する持分	△ 849	1,113
	—	△ 2
合計	△ 852	1,103
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,434	2,198
持分法適用会社におけるその他の包 括利益に対する持分	287	370
合計	3,721	2,568
その他の包括利益合計	2,869	3,671
四 半 期 包 括 利 益	8,543	13,069
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	8,145	11,889
非支配持分	398	1,180
四 半 期 包 括 利 益	8,543	13,069

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(2022年4月1日~2022年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額				合計		
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	小計			
2022年4月1日残高	36,294	71,272	360,900	△ 2,856	—	9,639	3,820	13,459	479,069	10,485	489,554
四半期利益			15,480					—	15,480	615	16,095
その他の包括利益					△ 6	△ 3,074	13,351	10,271	10,271	144	10,415
四半期包括利益	—	—	15,480	—	△ 6	△ 3,074	13,351	10,271	25,751	759	26,510
配当			△ 10,437					—	△ 10,437	△ 11	△ 10,448
自己株式の取得				△ 2				—	△ 2		△ 2
自己株式の処分		△ 58		432				—	374		374
株式報酬取引		31						—	31		31
その他の包括利益累計額から利益剰余金への振替			202		6	△ 208		△ 202	—		—
所有者との取引額等合計	—	△ 27	△ 10,235	430	6	△ 208	—	△ 202	△ 10,034	△ 11	△ 10,045
2022年9月30日残高	36,294	71,245	366,145	△ 2,426	—	6,357	17,171	23,528	494,786	11,233	506,019

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額				合計			
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	小計				売却目的保有に分類される処分グループに係るその他の包括利益累計額
2023年4月1日残高	36,294	71,095	369,389	△ 2,057	—	6,469	10,724	17,193	999	492,913	9,868	502,781
四半期利益			19,984					—	19,984	1,900	21,884	
その他の包括利益					△ 16	1,600	9,456	11,040	△ 999	10,041	152	10,193
四半期包括利益	—	—	19,984	—	△ 16	1,600	9,456	11,040	△ 999	30,025	2,052	32,077
配当			△ 11,275					—	△ 11,275	△ 50	△ 11,325	
自己株式の取得				△ 2				—	△ 2		△ 2	
自己株式の処分		△ 36		426				—	390		390	
株式報酬取引		△ 3						—	△ 3		△ 3	
子会社の売却								—	—	323	323	
その他の包括利益累計額から利益剰余金への振替			4		16	△ 20		△ 4	—		—	
所有者との取引額等合計	—	△ 39	△ 11,271	424	16	△ 20	—	△ 4	—	△ 10,890	273	△ 10,617
2023年9月30日残高	36,294	71,056	378,102	△ 1,633	—	8,049	20,180	28,229	—	512,048	12,193	524,241

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日 ～2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2023年4月1日 ～2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	23,600	31,605
非継続事業からの税引前四半期利益(△損失)	△ 1,715	228
減価償却費及び償却費	18,846	19,684
減損損失及びその戻入益	△ 2,107	271
生物資産の公正価値変動額	△ 604	△ 1,671
金融収益及び金融費用	△ 20	△ 453
事業の売却損益	479	△ 1,318
営業債権及びその他の債権の増減	△ 11,153	△ 12,231
棚卸資産の増減	△ 37,644	△ 155
生物資産の増減	817	3,140
その他の資産の増減	△ 3,803	3,838
営業債務及びその他の債務の増減	11,839	10,548
その他の負債の増減	△ 3,758	△ 3,480
その他—純額	△ 6,792	△ 4,253
利息の受取額	570	1,518
配当金の受取額	5,892	1,025
利息の支払額	△ 693	△ 1,195
法人所得税の支払額	△ 7,108	△ 789
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,354	46,312
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産等の取得	△ 36,408	△ 21,028
固定資産等の売却	613	381
定期預金の増減	△ 53	△ 726
その他の金融資産の取得	△ 34	△ 31
その他の金融資産の売却及び償還	725	30
短期貸付金の増減	8,650	—
政府補助金による収入	—	2,425
事業の売却に伴う収入	3,434	—
事業の売却に伴う支出	△ 3,166	△ 1,444
その他—純額	△ 306	△ 553
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 26,545	△ 20,946
財務活動によるキャッシュ・フロー		
現金配当	△ 10,448	△ 11,325
短期借入金線の増減	17,618	△ 24,824
借入債務による調達	46,047	38,563
借入債務の返済	△ 41,623	△ 22,288
自己株式の取得	△ 2	△ 2
自己株式の売却	346	358
その他—純額	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,938	△ 19,518
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	4,625	4,840
超インフレの調整	576	793
売却目的保有資産に含まれる現金及び現金同等物の増減額	—	809
現金及び現金同等物の増減額	△ 22,760	12,290
期首現金及び現金同等物残高	85,374	64,986
四半期末現金及び現金同等物残高	62,614	77,276

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

報告セグメントに関する情報

当社グループは、主として商品及び提供するサービスの性質に加えて販売又はサービスを提供する地域に応じて以下の3つの報告セグメントに区分し、経営管理を行っております。

- 加工事業本部 — 主に国内におけるハム・ソーセージ、加工食品、乳製品の製造・販売
 食肉事業本部 — 主に国内における食肉の生産・販売
 海外事業本部 — 主に海外子会社におけるハム・ソーセージ、加工食品及び食肉の生産・製造・販売

当社は、前第4四半期連結会計期間においてBPUに関連する牛肉事業を非継続事業に区分しております。そのため、前第2四半期連結累計期間及び会計期間について組替表示しております。ただし、報告セグメントの海外事業本部には、BPUに関連する非継続事業を含めて表示しております。

なお、当社グループは当社及び子会社66社、関連会社6社で構成されております。

前第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）

（単位：百万円）

	加工事業 本部	食肉事業 本部	海外事業 本部	その他	計	消去 調整他	連結 (非継続事業調整前)	非継続事業 へ振替	連結 (非継続事業調整後)
売上高									
外部顧客に対する売上高	190,822	330,146	96,793	8,899	626,660	7,364	634,024	△ 15,336	618,688
セグメント間の内部売上高	13,197	31,506	72,555	1,639	118,897	△ 118,897	—	—	—
計	204,019	361,652	169,348	10,538	745,557	△ 111,533	634,024	△ 15,336	618,688
セグメント利益（△損失）	1,334	14,220	△ 936	1,928	16,546	△ 1,342	15,204	1,385	16,589

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）

（単位：百万円）

	加工事業 本部	食肉事業 本部	海外事業 本部	その他	計	消去 調整他	連結 (非継続事業調整前)	非継続事業 へ振替	連結 (非継続事業調整後)
売上高									
外部顧客に対する売上高	196,650	354,997	92,018	16,753	660,418	2,327	662,745	△ 10,623	652,122
セグメント間の内部売上高	14,288	31,071	58,182	1,752	105,293	△ 105,293	—	—	—
計	210,938	386,068	150,200	18,505	765,711	△ 102,966	662,745	△ 10,623	652,122
セグメント利益	2,906	17,029	205	6,277	26,417	△ 1,454	24,963	928	25,891

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ボールパーク事業及び新規事業であります。ボールパーク事業においては、プロ野球球団・プロ野球球場の運営を行っております。
 2. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去他が含まれております。
 3. 全社費用及び特定の子会社の純損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告セグメントに含まれる当社グループのために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
 4. 「セグメント利益（△損失）」は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、当社グループが定める為替差損益を加味するとともにIFRSへの調整及び非経常項目を除外して算出しております。
 5. 海外事業本部に含まれるBPUの売上高、損益等を「非継続事業へ振替」において組替えを行っております。

前第2四半期連結会計期間 (2022年7月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円)

	加工事業 本部	食肉事業 本部	海外事業 本部	その他	計	消去 調整他	連結 (非継続事業調整前)	非継続事業 へ振替	連結 (非継続事業調整後)
売上高									
外部顧客に対する売上高	98,364	166,604	48,253	4,740	317,961	4,551	322,512	△ 6,202	316,310
セグメント間の内部売上高	6,643	16,053	36,672	828	60,196	△ 60,196	—	—	—
計	105,007	182,657	84,925	5,568	378,157	△ 55,645	322,512	△ 6,202	316,310
セグメント利益 (△損失)	114	7,160	△ 1,279	1,109	7,104	△ 1,070	6,034	1,073	7,107

当第2四半期連結会計期間 (2023年7月1日～2023年9月30日)

(単位：百万円)

	加工事業 本部	食肉事業 本部	海外事業 本部	その他	計	消去 調整他	連結 (非継続事業調整前)	非継続事業 へ振替	連結 (非継続事業調整後)
売上高									
外部顧客に対する売上高	100,006	177,235	46,074	8,828	332,143	2,261	334,404	△ 4,457	329,947
セグメント間の内部売上高	7,389	14,908	28,895	930	52,122	△ 52,122	—	—	—
計	107,395	192,143	74,969	9,758	384,265	△ 49,861	334,404	△ 4,457	329,947
セグメント利益	2,116	6,786	459	3,813	13,174	△ 351	12,823	303	13,126

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ボールパーク事業及び新規事業であります。ボールパーク事業においては、プロ野球球団・プロ野球球場の運営を行っております。
2. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去他が含まれております。
3. 全社費用及び特定の子会社の純損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告セグメントに含まれる当社グループのために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
4. 「セグメント利益(△損失)」は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、当社グループが定める為替差損益を加味するとともにIFRSへの調整及び非経常項目を除外して算出しております。
5. 海外事業本部に含まれるBPUの売上高、損益等を「非継続事業へ振替」において組替えを行っております。

2. 非継続事業に関する注記

① マリンフーズ株式会社の株式譲渡について

1) 非継続事業の概要

当社は、2022年2月9日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるマリンフーズ株式会社(以下、「マリンフーズ」)の全株式及び関連する資産を、双日株式会社に譲渡することを決議し、2022年3月31日に株式譲渡が完了いたしました。

これにより、前々第4四半期連結会計期間よりマリンフーズに関連する水産事業を非継続事業に分類しております。

2) 子会社の名称、事業内容及び当該子会社が含まれていたセグメントの名称

子会社の名称	マリンフーズ株式会社
事業内容	水産加工食品の製造販売及び水産原料の輸入販売
セグメントの名称	加工事業本部

3) 売却した株式の数、売却後の持分比率

売却前の所有株式数	22,666,000株 (議決権の数：22,666,000個) (議決権所有割合：100.0%)
売却した株式数	22,666,000株 (議決権の数：22,666,000個)
売却後の持分比率	—株 (議決権の数：—個) (議決権所有割合：—%)

4) 非継続事業からの損益

非継続事業からの損益は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日 ～2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2023年4月1日 ～2023年9月30日)
売上高	—	—
事業の売却損益(注)	△ 406	—
その他の損益	—	—
非継続事業からの税引前四半期損失	△ 406	—
法人所得税費用	102	—
非継続事業からの四半期損失	△ 304	—

(注) 前第2四半期連結累計期間において非継続事業に分類された事業の売却損益は、マリンフーズの株式譲渡契約に基づく同社株式の譲渡価額の調整によるものであります。

② BPUの株式譲渡について

1) 非継続事業の概要

当社は、2023年1月31日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるBPUの全株式を、Minerva S.A. に譲渡することを決議し、2023年8月31日に株式譲渡が完了いたしました。

これにより、前第4四半期連結会計期間よりBPUに関連する牛肉事業を非継続事業に分類しております。

2) 子会社の名称、事業内容及び当該子会社が含まれていたセグメントの名称

子会社の名称	Breeders & Packers Uruguay S.A.
事業内容	食肉処理及び販売(牛肉)
セグメントの名称	海外事業本部

3) 売却した株式の数、売却後の持分比率

売却前の所有株式数	1,797,343,133 株 (議決権の数：1,797,343,133 個) (議決権所有割合：100.0%)
売却した株式数	1,797,343,133 株 (議決権の数：1,797,343,133 個)
売却後の持分比率	— 株 (議決権の数：— 個) (議決権所有割合：—%)

4) 非継続事業からの損益

非継続事業からの損益は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日 ～2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2023年4月1日 ～2023年9月30日)
売上高	15,336	10,623
非継続事業を構成する処分グループを売却コスト控除後の公正価値で測定したこと又は処分したことにより認識した利得	—	1,251
その他の損益	△ 16,645	△ 11,646
非継続事業からの税引前四半期利益(△損失)	△ 1,309	228
法人所得税費用	178	△ 123
非継続事業からの四半期利益(△損失)	△ 1,131	105